

## 6.4 リンクブロック

### 6.4A 〔構成と内容〕

リンクブロックは、逐次刊行物書誌データにおいては、ALフィールドのみで構成される。

ALフィールドは、著者名リンク関係を明示し、リンク先著者名典拠データの主要な情報を表示するために設けられたフィールドである。

### 6.4B 〔データ記入〕

ALフィールドにおいては、データ記入は、記述ブロックの特定のフィールドに記録した情報に基づいて行う。

#### 6.4.1 AL

##### 6.4.1A 〔形式〕

AL	入力レベル		属性	フィールド長	繰り返し数
	1)	2)			
(Group Field) 著者名リンク	必須 2*		可変長		24
主記入フラグ	(選択)	(選択)	(固定長)	(1 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイント	(自動付与)	(必須 1)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ	(自動付与)	(必須 2**)	(可変長)	(254 バイト)	(1)
著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ	(自動付与)	(必須 2)	(可変長)	(254 バイト)	(2)
著者名典拠データ ID	(自動付与)	(不使用)	(固定長)	(10 バイト)	(1)
その他の情報	(選択 ***)	(選択 ***)	(可変長)	(254 バイト)	(1)

1) 著者名リンクを形成する場合 2) 著者名リンクを形成しない場合

\* TR フィールドに、責任表示として記録されている団体、会議に対応するデータは原則として必須 2。他のフィールドに対応するデータは選択。

\*\* ヨミは、日本名の場合などに記録する。

\*\*\*資料（著作・表現形）と個人・家族・団体との関連は選択だが、可能な範囲で記録することが望ましい。

##### 6.4.1B 〔記述文法〕

記述文法については、「付録 6.3 雑誌書誌データの記述文法」を参照のこと。

#### 6.4.1C [フィールド内容とデータ要素]

AL フィールドには、目録対象資料に関連する著者の典拠形アクセス・ポイントに関する情報、すなわち、主記入フラグ、著者の典拠形アクセス・ポイント、著者の典拠形アクセス・ポイントのヨミ、著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミ、著者名典拠データ ID、その他の情報をデータ要素として記録する。

ただし、著者の典拠形アクセス・ポイントのその他のヨミについては、本項では取り扱わない。関連する各コーディングマニュアル等を参照のこと。

#### 6.4.1D [フィールドの作成]

##### D1

TR フィールドの責任表示として記録されている団体、会議等については、原則として、当該名称に対応する各 AL フィールドを作成する。

TR:広島大学大学院文学研究科考古学研究室紀要 / 広島大学大学院文学研究科考古学研究室 [編]||ヒロシマ ダイガク ダイガクイン ブンガク ケンキュウカ コウコガク ケンキュウシツ キョウ

AL:広島大学大学院文学研究科考古学研究室||ヒロシマ ダイガク ダイガクイン ブンガク ケンキュウカ コウコガク ケンキュウシツ <> 編者

TR:Malta Library Association yearbook / edited by the MLA Publications Board

AL:Library Association (Malta) <> editor

##### D2

ED フィールド、PUB フィールド、NOTE フィールドに記録されている個人、団体、会議の名称等については、当該名称に対応する各 AL フィールドを作成することができる。

TR:骨董雑誌||コットウ ザッシ

NOTE:個人編集者表示: 宮武外骨

AL:宮武, 外骨, 1867-1955||ミヤタケ, ガイコツ <DA00247229> 編者

TR:Biologija geografija geologija

PUB:Vilnius : Vilniaus Valstybinis V. Kapsuko vardo universitetas

AL:Vilniaus Valstybinis V. Kapsuko vardo universitetas <DA07841002> issuing body

#### 6.4.1E〔データ記入及び記入例〕

データ記入にあたっては、2.3.2Eの規定に従う。

ただし、その他の情報については、資料（著作・表現形）と個人・家族・団体との関連についてのみ記録を行う。

#### 6.4.1F〔フィールドの繰り返し〕

記述ブロックに記録されている個人、団体、会議の名称が複数あり、そのそれぞれに対応する著者の典拠形アクセス・ポイントを記録する場合は、その名称ごとにフィールドを繰り返す。

#### 6.4.1G (選択事項)

##### G1

ED フィールド、PUB フィールド、NOTE フィールドに記録されている個人、団体、会議に対応する AL フィールドを作成するかどうかは、各参加組織が選択する。

##### G2

主記入フラグを記録するかどうかは、各参加組織が選択する。

##### G3

著者名リンクは可能な限り形成する。しかし、既存の著者名典拠データとの同定が困難な場合はこれを形成しなくてもよい。

#### 6.4.1H 《注意事項》

##### H1

記述ブロックに記録されていない個人、団体、会議の名称に対し、AL フィールドを作成してはならない。ただし、責任主体が明らかな政府刊行物の場合は国名+機関の AL フィールドを作成することができる。

##### H2

リンク先のデータ要素が修正され、AL フィールドのデータ要素と一致しなくなった場合は、AL フィールドのデータ要素が自動的に更新され、リンク先のデータ要素と一致した形に修正される。\*

データ要素が自動的に更新される以前の段階で、書誌データを修正した場合にも、AL フィールドのデータ要素の更新が行われる（強制リンク）。

\*2020年8月3日現在、修正後1分に自動更新される設定となっている。